

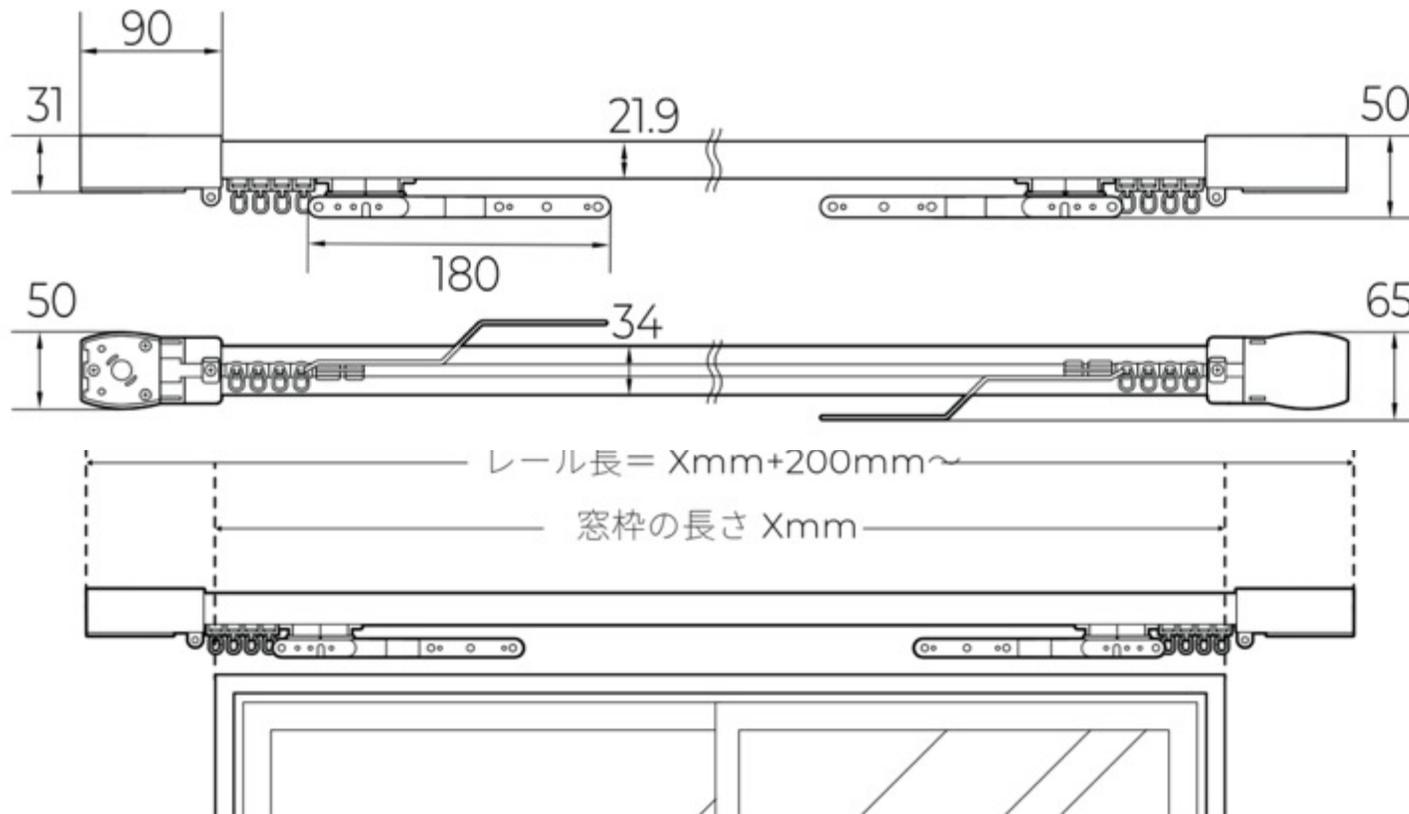
カーテンモーターの準備施工について

発注時のレールサイズ指定について

レールの全長は標準で『窓枠の長さ+200mm』です。窓枠の長さを測り、全長をご指定ください。

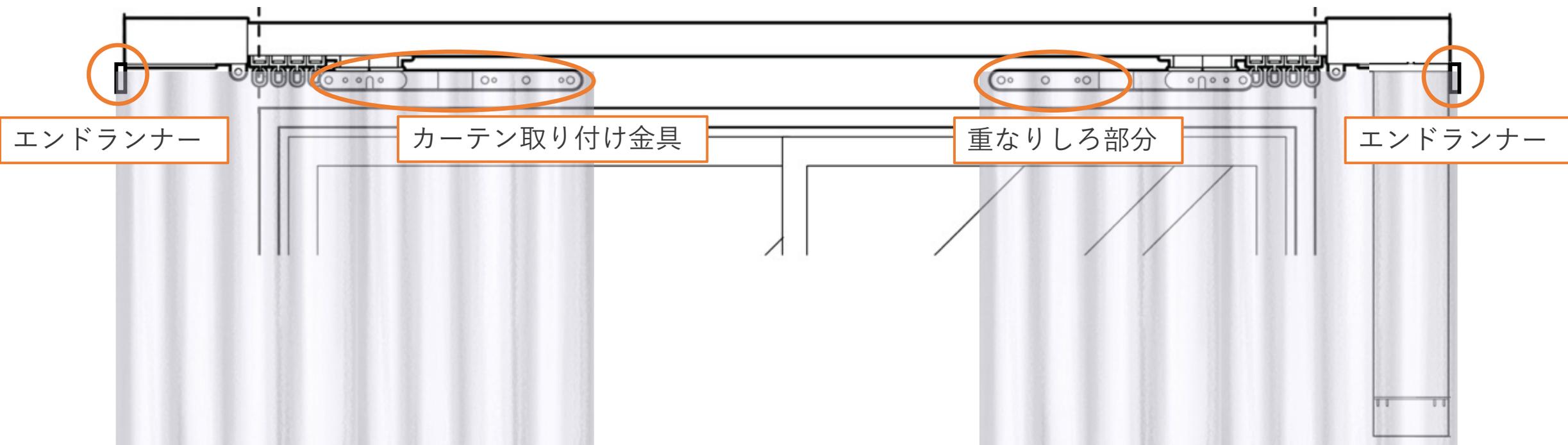
カーテンモーターは既成のカーテンレールよりもカーテン溜まり大きくなります。

窓枠にカーテン溜まりがかからないようにしたい場合は、次ページの『カーテン溜まりについて』をご確認いただき、溜まりの位置が窓枠外となる長さをプラスして、レールの全長をご指定ください。



カーテン溜まりについて①

両開きカーテンは遮光のため、標準で片側100mmずつの重なりしろがあります。(※1)
上記により、市販のカーテンよりもカーテン溜まりが大きくなります。



※1 カーテンを引っ掛ける位置を変更することで重なりしろの幅を調整できます。(取り付け金具を取り外すことはできません)

※2 カーテンレールの両端にはエンドランナー(クリップ)が付きます。

取り付けるカーテンの幅を、カーテンレールの全長から算出いただくことでカーテンモーター本体をカーテンで隠すことができます。

カーテン溜まりについて②

レールの全長により変動するランナーの数量とあわせて、カーテン溜まりのサイズも変動します。

カーテン溜まり例



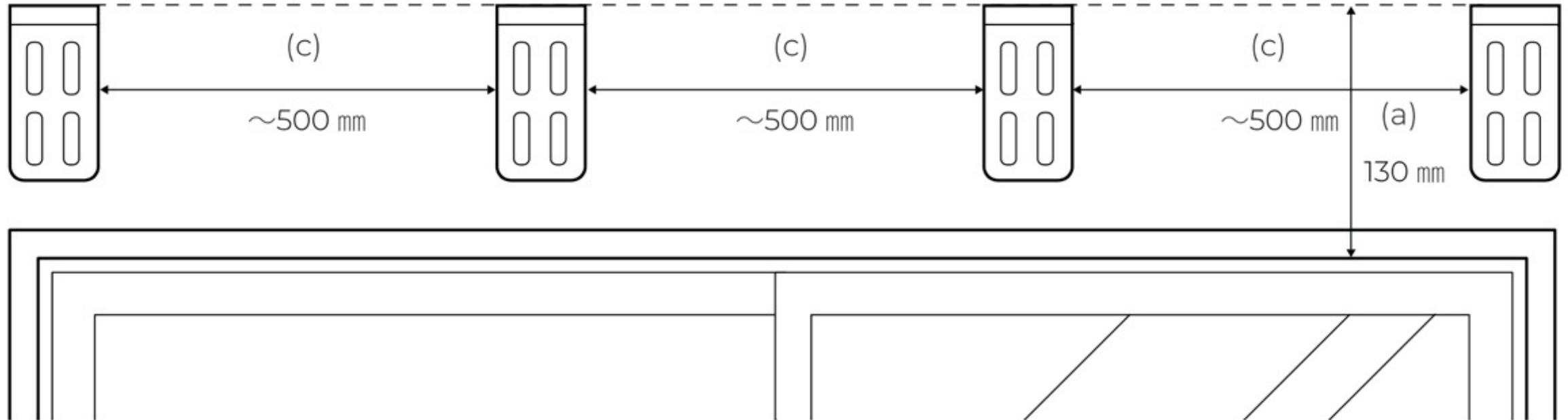
両開きカーテン全閉時の取り付け金具の重なり



壁面固定時の取り付け金具位置

壁面へ取り付ける場合は、以下の間隔を目安に取り付け金具を固定してください。
その際、取付箇所の下地があることをご確認ください。

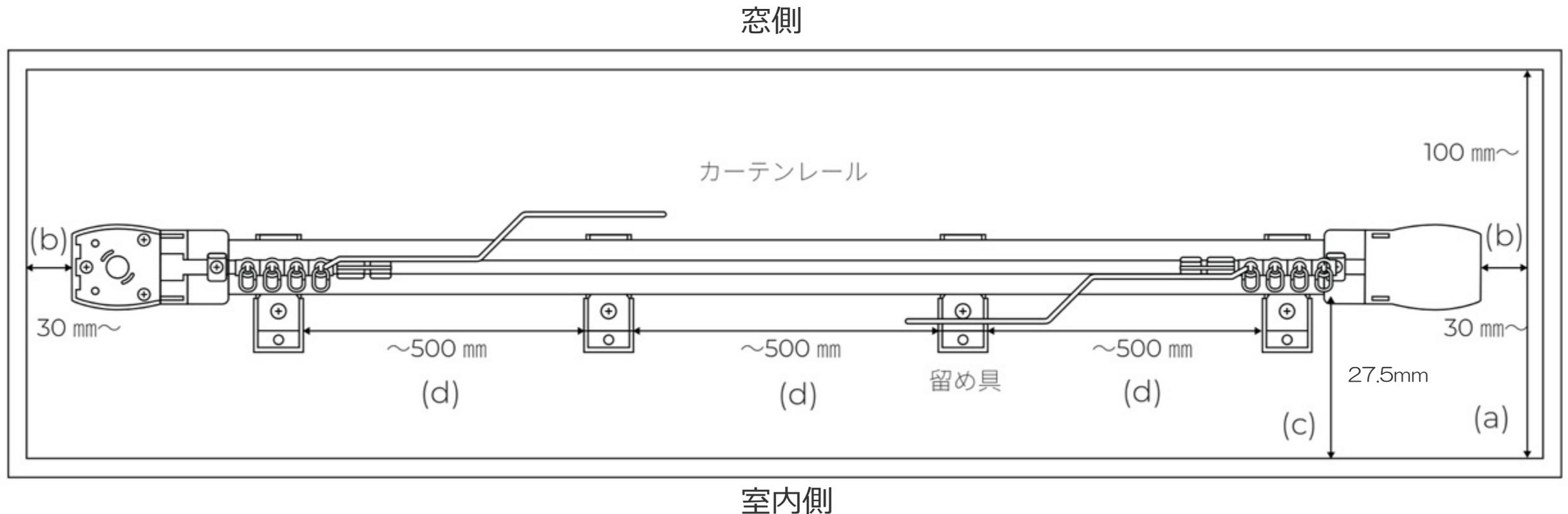
取り付け金具の数量は、レールの全長により変動します。



カーテンボックス固定時の取り付け金具位置

カーテンボックスへ取り付ける場合は、以下の寸法を目安に取り付け金具(留め具)を固定してください。その際、取付箇所の下地があることをご確認ください。

取り付け金具の数量は、レールの全長により変動します。



カーテンモーター専用コンセントについて

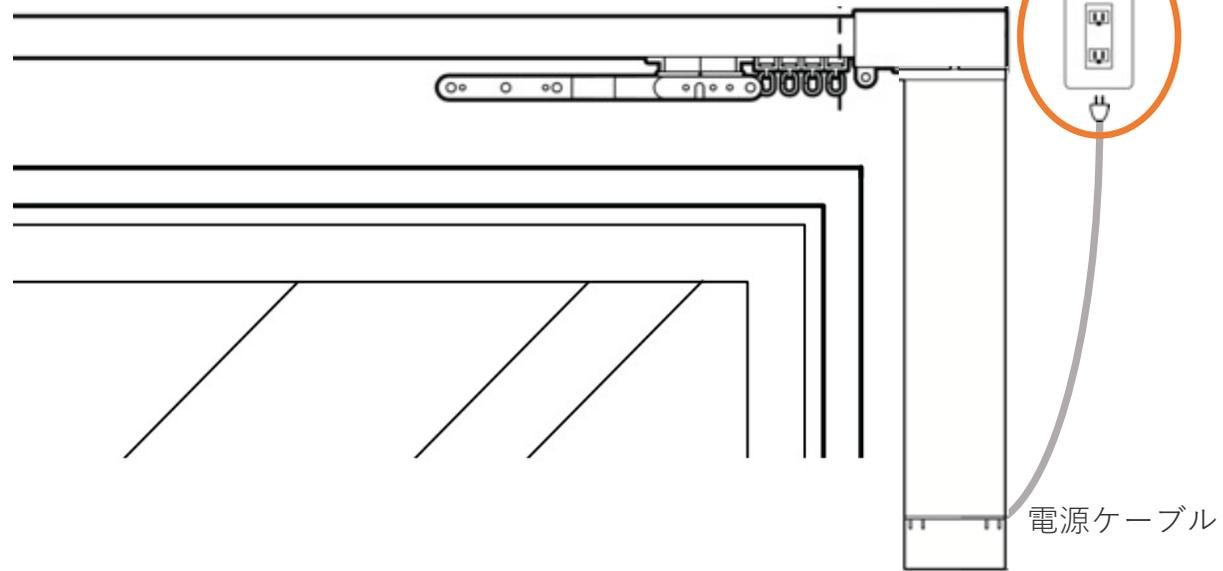
カーテンモーター1台につき、接地極付2Pコンセントが1口必要です。
あらかじめ、設置予定場所への電気図面反映をお願い致します。
コンセントはカーテンレールやモーター本体、電源プラグと干渉しない位置に設置してください。
(電源ケーブル長 1.1m 電源プラグ含まず)

カーテンモーター電源プラグ形状



電気図面にて、接地極付コンセントをご指定ください。

レール/モーターと電源コンセントの干渉にご注意ください。



カーテン導入前チェックリスト

カーテン導入前に、以下のポイントをチェックし、仕様を決定してください。

• **Q1.カーテンモーターを取り付ける窓のカーテンレール本数**

- 1本
- 2本 (レースと遮光両方のカーテンを電動化)

• **Q2. カーテンレールの固定場所**

- 壁
- 天井直付け
- カーテンボックス

• **Q3. カーテンレール固定金具取り付け位置の下地の有無**

- 無し
- 有り
- 不明 ※不明の場合には、アンカーの準備をお願いします。

• **Q4. カーテンボックスの幅と奥行き(カーテンボックスへの取り付けの場合)**

幅：○○○センチメートル 奥行き：○○センチメートル

※カーテンボックスの奥行きは電動カーテンレール1本につき10cm必要です。

• **Q5. カーテンレール全長**

全長 ○○○センチメートル

※全長が214センチメートルを超える場合、レールは分割して配送となります。

また運送の都合により、214センチメートル以下の場合も、

レールを分割して配送する場合があります。

• **Q6. 両開き・片開きの指定 (室内から見て)**

- 両開き
- 右溜り片開き(Q7をスキップ)
- 左溜り片開き(Q7をスキップ)

• **Q7. 両開きの場合のモーター接続位置 (室内から見て)**

- 右
- 左